



「野盗」という虚像

蜂須賀正勝

錦絵「太平記英勇伝 八音与六正勝」(部分)
歌川芳幾筆 徳島博物館蔵(東條英機氏寄贈)

世に広く「蜂須賀小六」の呼び名で知られる、徳島藩主蜂須賀家の家祖・正勝。秀吉に仕えた数々の武将たちの中でも最古参にあたる彼は、その知略を尽くして秀吉の活躍を支え、ついには天下人の座へと押し上げる大きな貢献を果たしました。しかし、その人物像や具体的な活動については、近世以降に形成されていった「荒武者」「野盗」の虚像に覆い隠され、ほとんど知られていないのが実情です。この特別展では、彼の生涯から500年という大きな節目にあたり、様々な資料を取りそろえて正勝の実像を描き出していきます。

絵本太閤記 初編
武内確斎著・岡田玉山画
徳島博物館蔵(東條英機氏寄贈)



木下秀吉段銭請取状
永禄11年(1568)
蜂須賀正勝宛
鳥取県立博物館蔵

秀吉との信頼関係

豊臣秀吉画像(部分)
岡田玉山筆
大阪城天守閣蔵

嫡子家政への継承

信長記 第十一卷
太田牛一自筆
岡山大学図書館蔵
国指定重要文化財



長宗我部元親書状
天正13年(1585)
蜂須賀正勝宛
徳島博物館蔵



百戦錬磨の交渉人

蜂須賀家政画像(部分)
中津峰山如意輪寺蔵



蜂須賀家政判物 天正16年(1588) 越久田宗法宛 安岡流貴氏蔵

